

こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



イエスさま、  
しれんるとき



ぶん  
文: E. Duncan Hughes

え  
絵: Jonathan Hay

かいさくしゃ  
改作者: Mary-Anne S.

ほんやくしゃ  
翻訳者: Yuko Kajiki  
監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ  
出版社: Bible for Children  
[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2007 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし また  
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、  
きよか  
許可されています。



イエスさまが、<sup>せんれい</sup>洗礼をうけ  
<sup>かみ</sup>られたときです。神さまから  
<sup>ごえ</sup>の声が、きこえましたよ。  
「これは、わたしの<sup>あい</sup>愛する子、<sup>こ</sup>  
<sup>こ</sup>わたしは、この子を心から<sup>こころ</sup>  
よろこんでいます。」  
すると、神さまの<sup>かみ</sup>聖霊が、<sup>せいれい</sup>  
ハトのようにイエスさまの<sup>うえ</sup>上に、  
<sup>お</sup>まい下りてきました。



そのすぐあと、神さまの<sup>かみ</sup>聖霊<sup>せいれい</sup>は、イエスさまを、あらの  
野へみちびかれました。イエスさまは、あらの野で一人  
ぼっちですね。



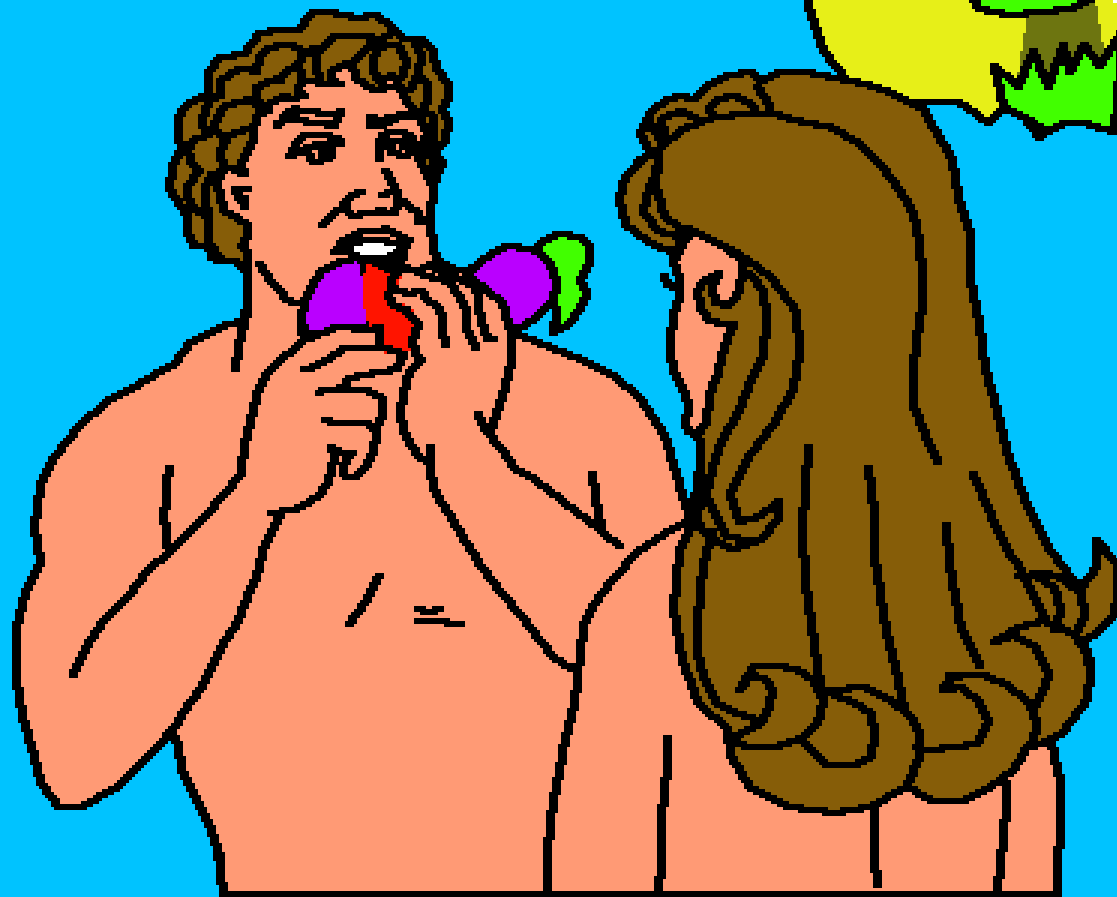
イエスさまは、あ<sup>の</sup>ら野<sup>に</sup>で、40日<sup>だんじき</sup>のあいだ、断食<sup>だんじき</sup>をなさいました。  
みなさん、断食<sup>だんじき</sup>って何<sup>なに</sup>でしょう。それはね、イエスさまは、その  
あいだ<sup>なに</sup>、何<sup>た</sup>ひとつ食<sup>くち</sup>べるものを、口<sup>くち</sup>に入れられなかつたとい  
うこと<sup>こと</sup>です。イエスさまは、おなかがペコペコ。



せいしょ  
聖書には、このように書かれています。そのあら野には、けものた  
ちも、やって来て、ウロウロしていましたがね。



そこへ、あくまサタンが、イエスさまを、ゆうわくし  
ようとや<sup>き</sup>って来<sup>むかし</sup>ました。ずっと昔、サタンは、エデン  
の園<sup>その</sup>にいたアダムとエヴァをゆうわくして、神さまに  
したが<sup>い</sup>われないように、言<sup>い</sup>ったこと<sup>かみ</sup>がありましたね。  
いま  
今は、イエスさまをため<sup>い</sup>そうとして<sup>い</sup>います。



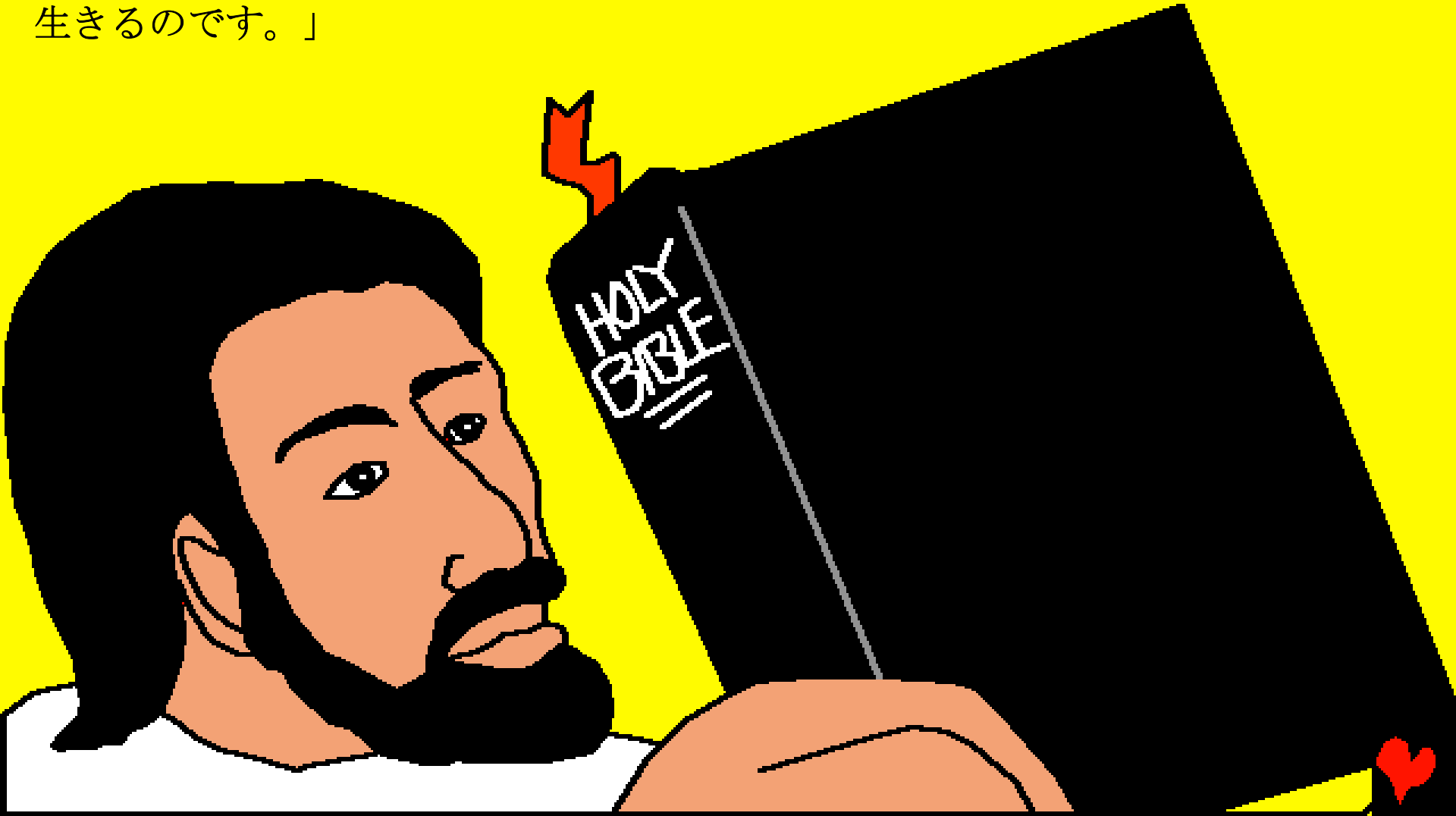
かみ  
サタンは、神の子イエスでさえも、  
ゆうわくしようとしたのですね。



「もし、あなたが神の子ならね、」と、あくまは言いました。「これらの石を、パンに変えてごらん。」あくまは、イエスさまが、おなかがペコペコだと、知っていたのです。また、神の子が、石をパンに変えることぐらい、かんたんだということもね。さて、イエスさまは、あくまの言うとおりに、したがったのでしょうか？



いいえ！ イエスさまは、決してあくまに、したがいけませんよ。そのかわりに、  
イエスさまは、神さまのことばを用いて、こたえました。「人は、パンだけで、  
生きるのではありません。神さまの口から出てくる一つ一つのことばにより、  
生きるのです。」



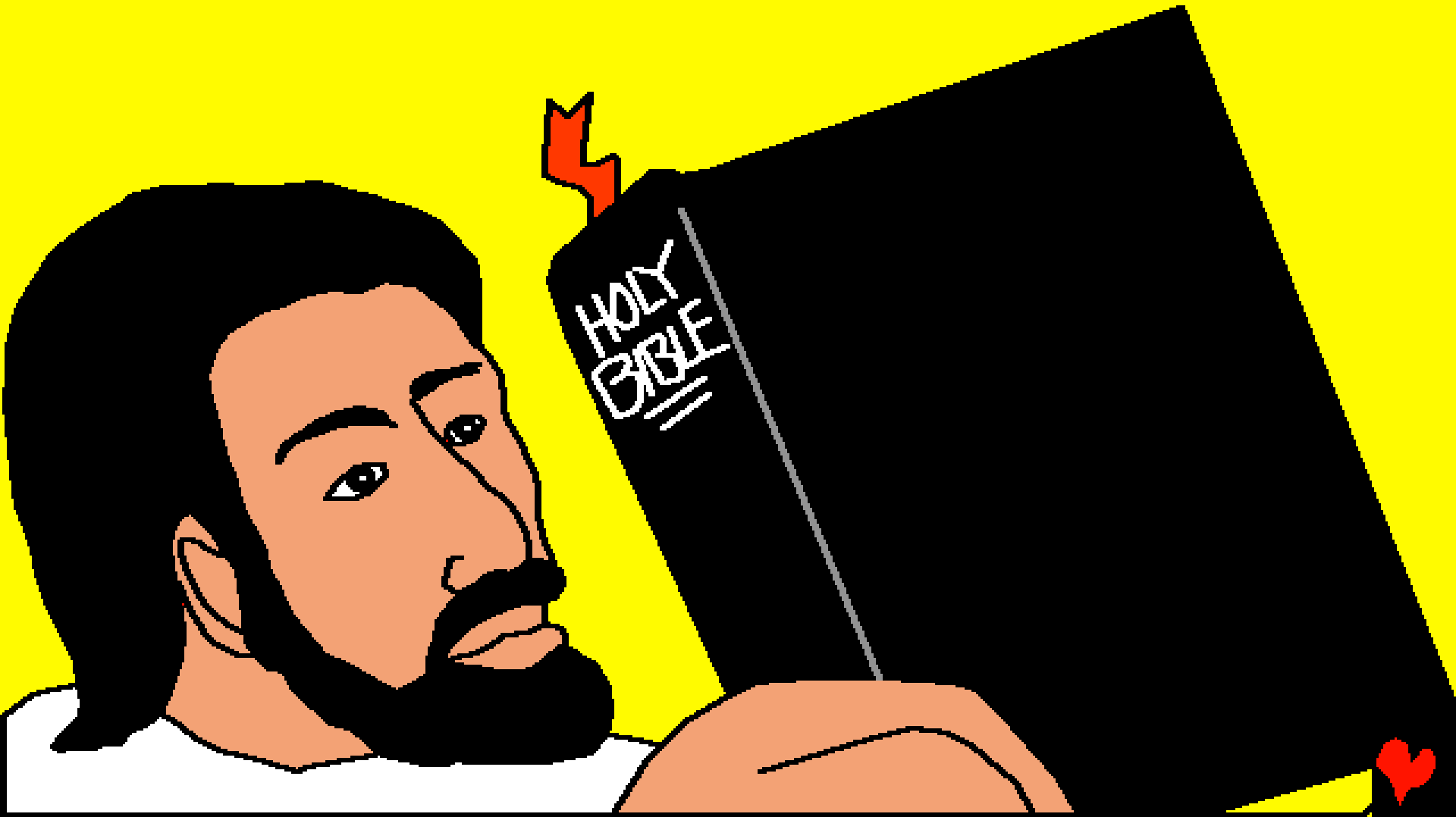
すると、サタンはこんど、イエスさまを、すばらしい町エルサレムへ、つれて行  
きました。その聖なる宮殿では、人々があつまって、神さまを礼拝していま  
した。さて、あくまは宮殿の上で、いったい何をするつもりなのでしょう？

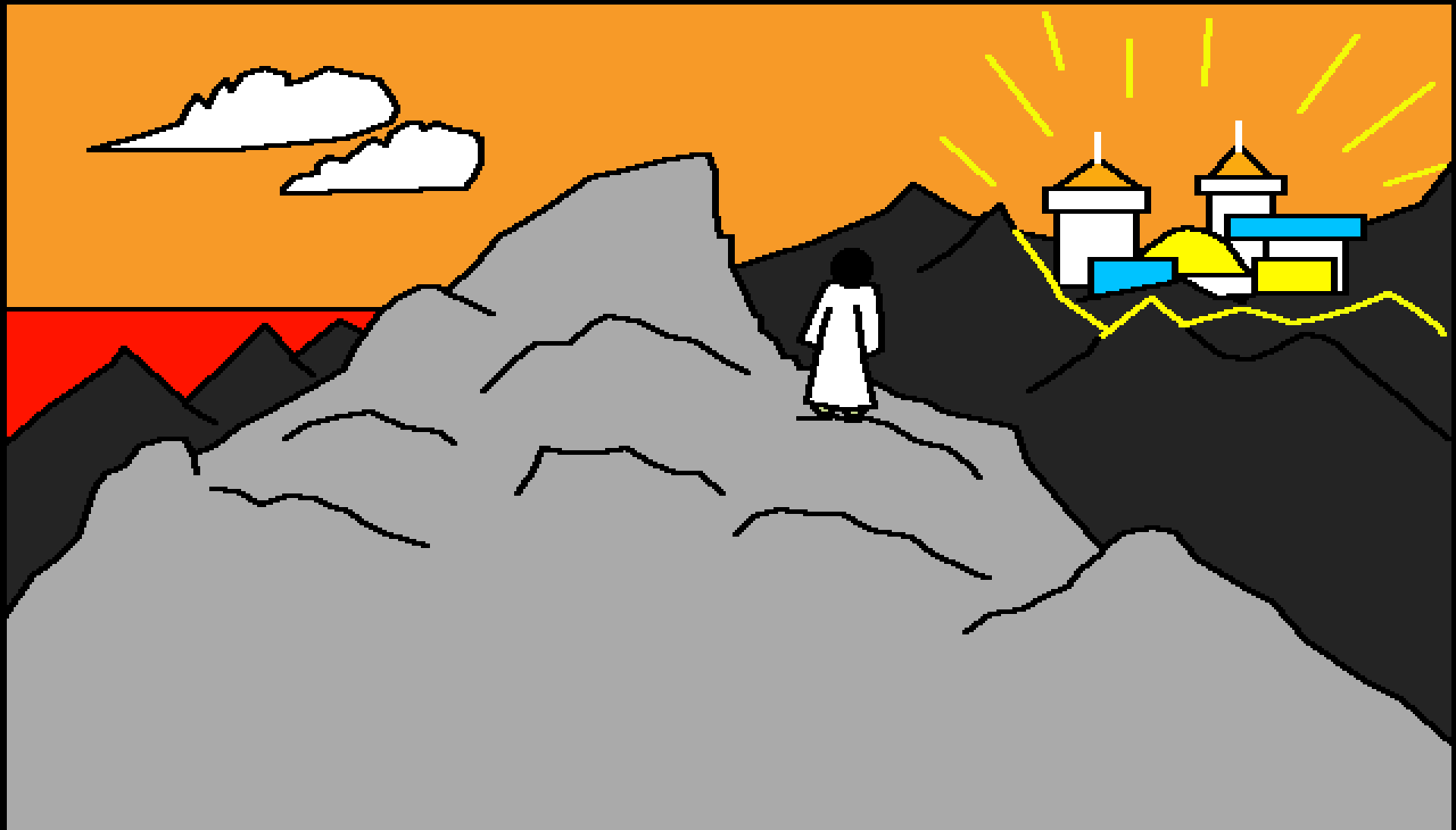


「もし、あなたが神の子ならね、ここからとび下りてごらんよ。」あくまは、  
こう言いました。「神が、天使たちに、あなたを助けるように言うだろうさ。」



「いや！」イエスさまは、<sup>い</sup> <sup>かえ</sup> 言い返されました。「それもまた、<sup>せいしょ</sup> <sup>か</sup> 聖書に書かれていますよ。<sup>しゅ</sup> <sup>かみ</sup> 主である神を、ためしてはいけないと。」



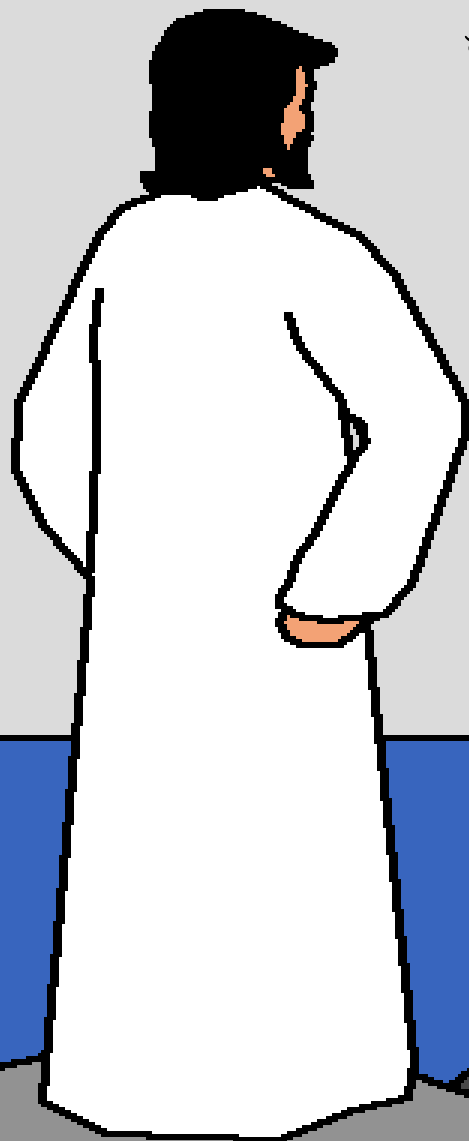


そこで、あくまは、また、ためそうとしました。こんどは、イエスさまを、<sup>まち</sup>町の  
<sup>たか</sup> <sup>やま</sup>はずれにある高い山<sup>い</sup>のてっぺんまで、つれて行きました。

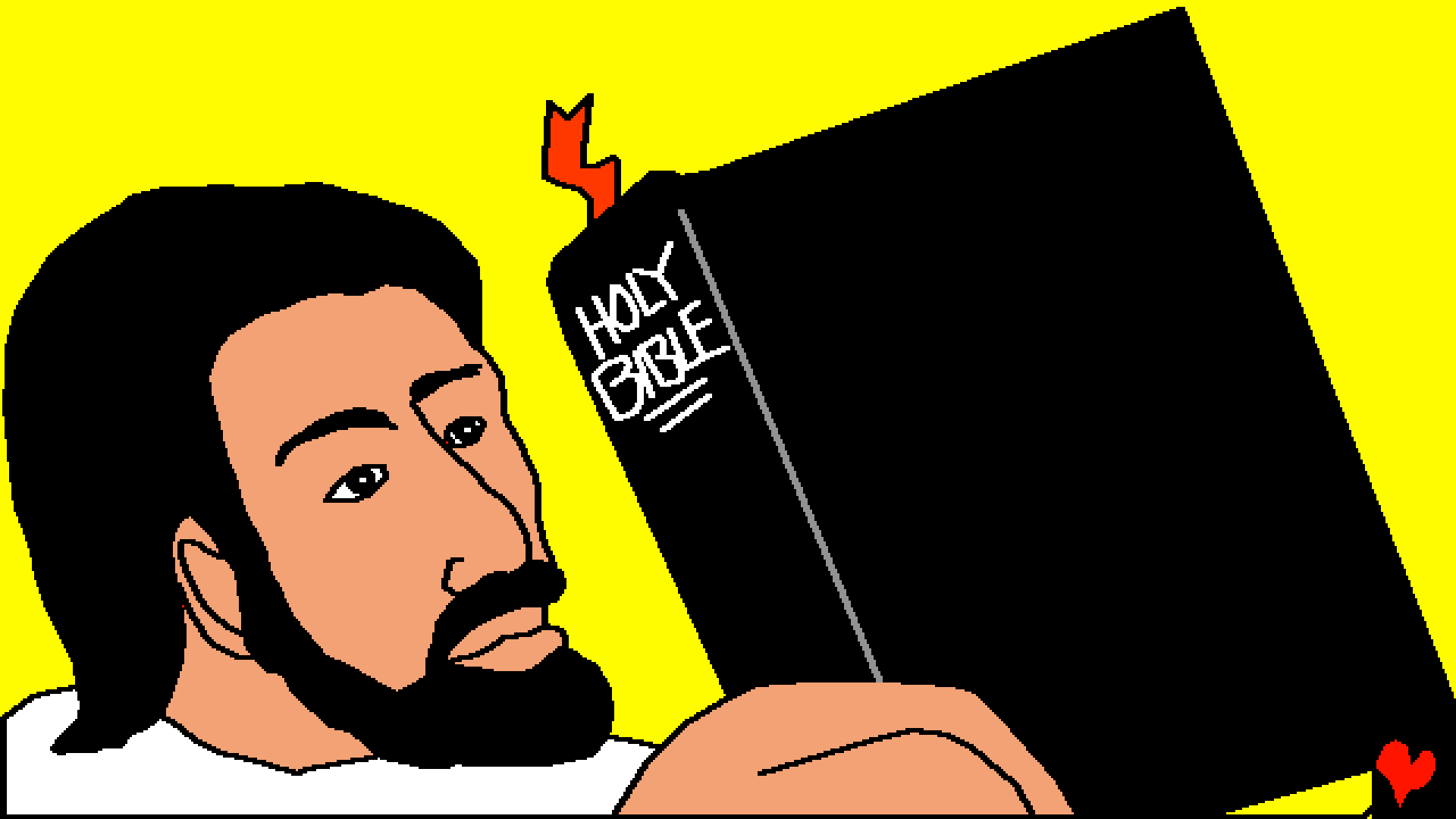


あくまは、イエスさまに、この世のすべての王国と、その栄えているようすを見  
せて、言いました。「これらすべての国を、あなたにあげようじゃないか。

もし、ひれ伏して、わたしを礼拝するならね。」



「さあ、わたしから、立ち去るのだ、サタン！」イエスさまは、めいれいしました。  
た さ  
「そのことも、聖書せいしょに書かれています・・・。主しゅである神を礼拝かみ れいはいし、神さまかみだけに、仕えましよう。」



とき  
とうとう、その時、あくまはイエスさま  
い  
からはなれて行きました。すると、

なに  
どうでしょう。何かすばらしい  
ことが、おこりましたよ。

かみ てんし  
神さまが、天使たちを送っ  
てくださったのです。

けっ ま  
あくまに、決して負けな  
かみ こ  
かった神の子イエスを、

げんき  
なぐさめ元気  
づけようとね。



# イエスさま、しれんのとき

かみ み せいしょ する  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しょう しょう  
マタイ 4 章、ルカ 4 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っ<sup>おも</sup>ていら<sup>おも</sup>っしゃるのです。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していら<sup>かみ</sup>っしゃいます。それを、神さま  
は、罪<sup>つみ</sup>とよばれて<sup>つみ</sup>います。その罪<sup>し</sup>のむくい<sup>し</sup>は、死<sup>し</sup>です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをと<sup>かみ</sup>ても愛<sup>あい</sup>していら<sup>ひとり</sup>っしゃいますので、ただ一人<sup>こ</sup>のみ子<sup>こ</sup>イエス<sup>こ</sup>さまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世<sup>よ</sup>に送<sup>おく</sup>って<sup>つみ</sup>くださ<sup>じゅうじかじょう</sup>いました。そしてあなた<sup>な</sup>の罪<sup>な</sup>のため<sup>な</sup>に、十字架<sup>な</sup>上で亡<sup>な</sup>くなら<sup>な</sup>れたのです。けれども  
それ<sup>な</sup>から、イエス<sup>な</sup>さまはよみ<sup>な</sup>がえられ、天国<sup>な</sup>のいえへ、もど<sup>な</sup>られたのですね。もし、あなたがイエス<sup>な</sup>さ  
まを<sup>な</sup>信じ<sup>な</sup>、ゆる<sup>な</sup>してく<sup>な</sup>ださいとおね<sup>な</sup>がいする<sup>な</sup>なら、イエス<sup>な</sup>さまは、ゆる<sup>な</sup>してく<sup>な</sup>ださいます！イエス<sup>な</sup>さま  
いま ところ き なか す  
は、今<sup>いま</sup>、あなた<sup>な</sup>の所<sup>ところ</sup>へ来<sup>き</sup>て、あなた<sup>な</sup>のこころ<sup>な</sup>の中<sup>な</sup>に住<sup>な</sup>んで<sup>な</sup>くださ<sup>な</sup>います。そして、いつ<sup>な</sup>までもイエス<sup>な</sup>さ  
まといっ<sup>な</sup>しょ<sup>な</sup>に生<sup>な</sup>きる<sup>な</sup>ことが<sup>な</sup>でき<sup>な</sup>ますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言<sup>な</sup>って<sup>な</sup>ください。

あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛<sup>あい</sup>する<sup>かみ</sup>神<sup>わたし</sup>さま、私<sup>かみ</sup>は、あなた<sup>しん</sup>が神<sup>わたし</sup>さまと信<sup>な</sup>じます。あなた<sup>な</sup>は人<sup>な</sup>となり、私<sup>な</sup>たちの罪<sup>な</sup>のため<sup>な</sup>に亡<sup>な</sup>くな<sup>な</sup>っ  
て<sup>な</sup>くださ<sup>な</sup>いました。そして、よみ<sup>な</sup>がえ<sup>な</sup>って、いま<sup>な</sup>生<sup>な</sup>きて

わたし なか き つみ わたし いま  
いら<sup>わたし</sup>っしゃ<sup>な</sup>います。どうか、私<sup>な</sup>のこころ<sup>な</sup>の中<sup>な</sup>に來<sup>な</sup>て、罪<sup>な</sup>をゆる<sup>な</sup>してく<sup>な</sup>ださい。それで、私<sup>な</sup>は今<sup>な</sup>、あた  
らしい命<sup>いのち</sup>を<sup>な</sup>いただけ<sup>な</sup>ます。そして、いつ<sup>な</sup>か、あなた<sup>な</sup>の所<sup>な</sup>へ行<sup>な</sup>き、いつ<sup>な</sup>までもあなた<sup>な</sup>といっ<sup>な</sup>しょ<sup>な</sup>に<sup>な</sup>いる  
こと<sup>な</sup>が<sup>な</sup>でき<sup>な</sup>るのです。あなた<sup>な</sup>に<sup>な</sup>した<sup>な</sup>が<sup>な</sup>え<sup>な</sup>ますよう、あなた<sup>な</sup>の子<sup>な</sup>として<sup>な</sup>生<sup>な</sup>きる<sup>な</sup>ことが<sup>な</sup>でき<sup>な</sup>ますよう、たす  
けて<sup>な</sup>くださ<sup>な</sup>い。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書<sup>せいしょ</sup>をよみ、神<sup>かみ</sup>さまとおはなし<sup>ふくいんしょ</sup>しましょう！ ヨハネによる福音書<sup>ふくいんしょ</sup>3：16

